JARL

香川クラブ報

No. 432 令和2年8月15日

フィールドミーティング (7月25日)

J A 5 Y D E

J A R L 第 9 回 定 時 社 員 総 会 の 経 緯

JH5LYW

6月28日(日)[J A R L 第 9 回 定 時 社 員 総 会]が、今年も東京西新宿“ベルサール西新宿”において開催されました。本来ですと、社員として当然出席して、議案や報告、またそれに伴う質疑応答や採決に関わるはずでしたが、今年は年明け早々から“新型コロナウイルス”が猛威を奮い、世界が震撼するという異常事態に、国を挙げて感染防止のため「自粛」が叫ばれ、J A R L としても情勢を見ながら、総会の開催に苦慮していたようでした。

そうこうしていたところ、6月5日付けでやっとJ A R L から総会の案内と議案集が送られてきましたが、{昨今の状況を鑑みて総会は出席者、時間、共に縮小して、ソーシャルディスタンスを確保するため、少人数の出席者で開催する予定で、出来るだけ“議決権行使書”または“委任状”の提出をもって出席としていただきたい}との要望がありました。

今年は、理事及び社員選挙の年で白熱するはずの総会ではありましたが、出席に次ぐ権利の行使として“議決権行使書”を提出しました。混沌とした状況の中、「やれ某理事の不信任を選択せよ」とか「議案を否決せよ」とか怪文書が我が家にも届きました。

さて、総会の出席者は34名で委任状15名の49名だったようです。J A R L ニュース等でご存知のことと思いますが、第1号議案「令和元年度決算」については賛成票74、反対票50でかなり紛糾しながら可決承認。続いて2号議案「役員選任」の審議に入る前に「議長不信任」の緊急動議が提案(毎年のことですが)され、何時もなら否決されるのですが、今年に限っては出席票49名のうち、賛成38票、反対11票で可決され、議長団解任がされました。

その後、新議長団が指名されましたが、今度は「時間も大幅に過ぎているという理由で総会を中断して延会を」との動議が提案され、採決の結果(賛成39票、反対10票)、後日、総会を開催することになりました。

今、届いている情報では、8月第1か2の日曜日とのことですが、すでに提出している「議決権行使書」は有効とのことで静観するしかありません。この状況を執行部もJ A R L 改革を唱える一部の社員たちも、どう収めるのか気を揉むところです。(趣味とはどうあるべきなのでしょう?)

J A R L の赤字解消が進まないのは、全て会長と専務理事の責任があるからと策略を練って法的手段を駆使してまでも、総会潰しのようなことを画策して総会を延会したり、いろいろな書類の開示要求や閲覧、謄写請求をして、J A R L にどんどんお金を使わせた挙句、会長や意に反する理事の足を引っ張り、唱えている赤字解消を改善するどころか高額な出費を負わせるやり方に会員はついていけないのでしょうか?

私がJ A R L に少し関わりだして数十年、ずっと同じことが繰り返されています。利権とか不正支出が見られるなら責められて当然でしょうが、赤字解消が進まないのは執行部のせいと責めるだけで、効果的と思われる代案も出さず、逆にJ A R L の運営を妨げる行動には、私は同調できません。

個人的見解を表明するのは、会報の性格上適切ではないかもしれませんが、クラブ会長としてではなく、社員としての心情と理解いただければと思います。

そのようなことで、[J A R L 第 9 回 定 時 社 員 総 会]は、まだ[役員選任の件]と[各報告事項]が残されたまま、次回まで持ち越されていることをご承知ください。

“新型コロナウイルス”の状況が新たな局面を迎えて、まだまだ終息の兆しが見えない中、クラブ員各位にはくれぐれも気を付けて元気にHAMライフをお楽しみください。

フィールドミーティング参加記

JG5JXW

コロナ渦で外出自粛が続く中、雨の心配もされましたがなんとか天気は回復し、無事に開催されました。集会自粛をコマーシャル先から厳命され、参加できない局もありながらも参加者8名となりました。

今年は朝から三好会長が JA5YDE を運用し、お昼すぎまでに約 80 局と交信していました。平井料理長と私で買い出しした後、会場に着いて荷物をおろした後少し時間ができたので、シャックにて平井料理長がクラブ局の運用をはじめました。ところが慣れないリグの上、ひどいノイズのため声がかからず残念ながら交信は断念しました。その後、三好会長が 3.5MHz で数局交信した後、私も数局交信できました。ノイズがひどいときはやはり電信が威力を発揮するようです。

平井料理長は料理の支度を始め、予め準備してこられたものを出していただき、それをおかずがちびりちびり始めました。そうこうしているうちに開始時間にはまだまだ先でしたが全員揃ったので記念撮影。そして次々焼かれてくる料理に舌鼓をうつのであります。

～～ 今回のメニュー ～～

1. 自家製ハム
2. 骨付き豚バラ肉の燻製
3. 煮豚
4. イカの鉄板焼き
5. シシヤモ (左写真)
6. 牛バラ焼き肉
7. ホルモン焼き肉
8. 焼き鶏
9. 差し入れのおにぎり

ごちそうさまでした。

1, 2, 3

4. イカの鉄板焼き

6. 牛バラ焼き肉

7. ホルモン焼き肉

8. 焼き鶏

例年ですと梅雨明けに伴い暑い中でのフィールドミーティングでしたが、今年は梅雨明け前の曇り空だったことで、扇風機も不要になるくらい涼しく快適に歓談の時間を過ごせました。特に今回参加の JA5BNY 川畑 OM のお心遣いでノンアルコールビールの差し入れ等頂き皆さんお腹一杯飲まれたことと思います。お礼を申します。

残ったハムや燻製は皆さんで分けて持って帰ることになり解散となりました。私はシャックに泊めてもらうことになり、三好会長と「無線やろっ！」という事でシャックにお泊りセットを持ち込んだり準備をしてからシャックに戻ると・・・三好会長はお疲れだったのかリグのダイヤルに手をかけたまま寝落ちておりました。しばらくの間、リグから聞こえるコンテストの様子を聞きながら私もいつの間にか寝てしまっておりました。

翌朝「100 局交信まで 4 局足りない」という事で三好会長は交信を続けましたが、相変わらずノイズもひどく、私が RBN（リバースビーネットワーク）で電波の届き具合を確認してもひどい有様でした。CQ はパソコンから自動で送信できるため、電信の話などをしながら運用を続けていましたが、時々応答があるため少しずつ局数も増やしていきました。合計 101 局となったので JA5YDE の運用もお開きとなり、昨夜の片付けをして解散しました。

今回とても感動的だったのはきれいな夕日が見られたことで、皆さんしばし席を離れ写真撮影をしていたことです。屋外での活動ならではの光景を見られる事となり FB な時間を過ごせました。

はやくコロナウイルスが収束し以前のように皆さんが揃って参加でき、賑やかな雰囲気フィールドミーティングが開催されることを祈っています。

[参加者] JA5BNY/JA5CAU/JA51JL/JA5TOP/JA5UVT/JG5JXW/JH5LYW/JJ5CAE (計 8 名)

フィールドミーティングの写真

自作リグ解体記

JA5MG 稲毛 章

この所の大雨で各地での災害やコロナの報道ばかりでTVを見る元気もないので、シャック周りの整理をするべく、まずは自作の第1号短波受信機と第2号送信機が埃まみれになっておりましたので解体する事にしました。

受信機は高周波2段中間周波2段増幅のスーパーヘテロダイナ方式オールバンド短波受信機で、シャーシが横42cm縦27cmで真空管12本を使用しており、部品数はおよそ200以上も使用しております。

送信機は3段のラック式になっており、上段がアンテナ結合部で中央部が発信と終段増幅で807を2本使用し、この頃盛んに流行していたタバコのピース缶をシールドに使用。発信周波数はアマ無線再開時には各周波数ともA1とA3で2波しか許可されずFT243型の水素発振器を使用しておりました。(写真右端)

解体しながらよくもこんな物を作ったなと自分ながら感心するばかりでした。高校生の時に6畳間の自室の中の半畳ばかりの工作室で学校から帰った時や休みの日に夜遅くまで半田ごて片手に作ったものです。ちょうど学校の前に電気屋がありそこで部品を調達したり、小遣いが少ないので電車賃を節約するため高松まで自転車で舗装のない道を出かけて部品を購入したものです。

ちなみに年明けには庭の中にある高さ20mの鉄製の大きな庭木を半分位除去したいと考えております。

その内に本人もリグの前から消えて行くでしょうが

便利ツールの紹介

JG5JXW

皆様、アマチュア無線運用していますか？ 私はこの所めつきりアクティビティが落ちてしまって、たまにコンテストに参加する程度になってしまいました。初心に戻るべく、湖沼アワードを1から順番に回ってみようと想像している今日この頃です。

最近インターネット上に便利なツールが出ていますので、一部ご紹介いたします。

1. RBN (リバースビーコンネットワーク)

<http://www.reversebeacon.net/dxsd1/dxsd1.php?f=0&t=dx&c=JI5XTP/8>

上の右側コールサインを書き換えれば、その人がCQを出している電波が世界中のビーコンに拾われ、そのビーコンで受信したときの電波の強さが分かります。ただ今北海道で移動運用されているJI5XTP 坂内さんの状況です。コンテストでも自分の電波が飛んでいるかの確認もでき、最近一番よく使っています。先の記事でも少し名前が出ました。

The screenshot shows the 'REVERSE BEACON NETWORK' website interface. It includes a navigation menu with links like 'welcome', 'main', 'dx spots', 'nodes', 'FT8', 'downloads', 'about', and 'contact us'. Below the menu, there's a section for 'showing spots for DX call: JI5XTP/8' with a 'rows to show' dropdown set to 15. A table lists the spots with columns for 'de', 'dx', 'freq', 'cq/dx', 'snr', 'speed', and 'time'.

de	dx	freq	cq/dx	snr	speed	time
JH7CSU1	● JI5XTP/8	7011.0	CW CQ	9 dB	25 wpm	0725z 02 Aug
JA4ZRK	● JI5XTP/8	7011.0	CW CQ	14 dB	25 wpm	0724z 02 Aug
JA1LZR	● JI5XTP/8	7011.0	CW CQ	20 dB	24 wpm	0724z 02 Aug
JA1LZR	● JI5XTP/8	7011.0	CW CQ	23 dB	25 wpm	0722z 02 Aug
JH7CSU1	● JI5XTP/8	7011.0	CW CQ	25 dB	25 wpm	0722z 02 Aug
JA1LZR	● JI5XTP/8	7011.0	CW CQ	20 dB	25 wpm	0625z 02 Aug
JH7CSU1	● JI5XTP/8	7007.5	CW CQ	18 dB	24 wpm	2233z 01 Aug
JA1LZR	● JI5XTP/8	7007.5	CW CQ	21 dB	24 wpm	2232z 01 Aug
JH7CSU1	● JI5XTP/8	7007.0	CW CQ	6 dB	24 wpm	2122z 01 Aug
JA1LZR	● JI5XTP/8	7007.0	CW CQ	25 dB	25 wpm	2121z 01 Aug
JH7CSU1	● JI5XTP/8	7007.0	CW CQ	9 dB	25 wpm	2050z 01 Aug
JA4ZRK	● JI5XTP/8	7007.0	CW CQ	10 dB	24 wpm	2043z 01 Aug
JA1LZR	● JI5XTP/8	7007.0	CW CQ	17 dB	25 wpm	2043z 01 Aug
JA1LZR	● JI5XTP/8	7010.0	CW CQ	18 dB	24 wpm	0806z 01 Aug
JA1LZR	● JI5XTP/8	7009.8	CW CQ	27 dB	24 wpm	0537z 01 Aug

2. NICT (国立研究開発法人 情報通信研究機構) イオノグラム

<http://wdc.nict.go.jp/ionog/ionogram/nowpng/allsite.html>

稚内、国分寺（東京）、山川、沖縄にある電離層の状況をグラフにしたサイトです。HFのハイバンドの開け具合やEスポの状況が（なんとなく）分かります。

紙面に空きが出ましたらまた紹介していきます。リクエストも受け付けます。

クラブ報の原稿依頼及び送付先

身近な出来事、旅行記、自身のハムライフ、掲載要望などのジャンルは問いません。
原稿サイズ：B5サイズ 出来ればWordで作成しメール、電子メールが無い場合はfaxか郵送。

送 付 先：E-mail

Fax

郵 送 先：〒761-

★★★ 新入会員募集中 ★★★

J A R L 香川クラブでは新会員を募集しています。

今年はクラブ結成72年(1948年10月結成)になります。

そこで更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。

クラブに新風を吹き込むと同時に、活性化のためにも新入会員の募集にご協力ください。

*お知らせ

J A R L 香川クラブでは、会員の実態を把握するため、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局の免許状を取得された方は、その都度、お知らせくださいますようお願いいたします。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

J A R L 香川クラブ報

発行責任者	JH5LYW	三好 伸幸
編 集 者	JA5TFJ	横田 寿夫
	JA5TOP	平賀 正明
	JI5VUZ	市原 義博
	JI5XTP	坂内 信洋
	JG5JXW	坂井 進史